で茶番氣たツぷりである

**真剣であるとしたら滑稽** 

るに馬鹿!

~しい發表も

仕事であらうとも、要す

あるとしても、御下命の

する知事としての發案で

現内閣の施政方針を呼吸

るそうである。

る節約調査會が設立さ

知事の提唱によ

まいか、

戟さ **資口內閣** 社 12 の緊縮政策に刺 それ 說 とも迎 ゐる濱口內閣が、民

ゴキゲンとりの手段から 知らず 亦は 節約説数はお門違ひであ であるが、 にてそ節約を强要すべき の背景たるブルジョア 勤等階級への

合意志の

現はれか、

であらう 本縣でも

略的役人濫造、資本主義 楠木正行劇を練習中の磐城 ウ會社と、千行に近い群|郷村御厩小學校同窓會の餘 どが日本の根本的な惱苦 的な社會立 せしめるに到つたモウロ 小銀行の亂立、 助成して観立 高給の黨、興に出演すべく樂屋に於て は同じく 十一日午後二時頃石城郡內

の源泉となつた。 ずして見當違ひの節約な ることの出來の現狀に到り顛倒したがその際青年團 とによつて今日の收拾す|にゐた青年團員某に突き當 ルジョアの不合理な搾取数名のため突き當られ前方 ことは偽善的行為であり これ既成政黨の堕落、ブ つたのである。 員が持つてゐた銳利な小刀 て柔道型を練習中の磐中生 餘興さ して同室に於

理と大合併、各種の焦眉 づその前に休業銀行の整 政府の尻馬にのる前に先 約し得る程度の生活にあ を告ぐる施設がある筈で 物語るものである。 政者としての盲目無智を る者として見ることは爲 てゐた各種團体事務所は過意嚮を洩らしたので各種團 |所會議室に一時借家住居し|へ移しその跡に建設したい | 平署の移轉によつて元郡役|に上席官しやを新川端附近 各種團体 **兀郡長官舎の跡** 

内務部長の意向に

節約調査會設立の愚を指 政府の ある。 民の知事たるべきである 知事たらずして暴 般内務部長が 來平し

不足から生活難を叫ん

に凉しそう

Ţ

政

アであつて勤勞階級には

故に節約の必要視せらる るものは、上層ブルデョ

られつつあるのである。 もなければ、寧ろ押詰め 何者をも所有してゐる筈 全國民中の八十五パー

也

經濟的生活に節約し得る ント以上の大衆か、その かれてゐる。

經濟的に悲惨な狀態にお

もするし、

勤勞階級の節

0

そして勤勞階級の生活が つて行きつつある。

h

速力しぐん!

押し擴が

るところを知らぬほぎの 近代文化の時潮は停止す

らひたいと陳情したのに對一中委員 の事務所を至急建造しても た際團体占有動を試みることとなり計画 中であつたがいよく一近日 体では直ちにてれが實現運一玉のを緒は斷たれるので

し部長は元郡長官しや並び

政 練習中磐女生重傷 0 餘與劇

若い男女を一室に収容して 内郷ミマヤ校非難さる

法そうしたこ。高女二年生菅波みき(一五)。 局者に對して一般から非難 つさへ怪我人まで出した當 て餘興の練習をせしめあま の聲が高い かゝる若き 男女を一室に収容しを講じておるが鹽素を口渦

マムシに 仰をこらる 好間の金成ふよ

その根幹の病源を醫治せにふれ左手のひらに深さ六後六時半頃桑摘みの歸途自降雨をほんの一二度見たゞ 分長さ約二寸の重傷を負は<br />
宅附近でマムシに足をかま |長次妻ふよ(五三)は十日午||坪り僅かに四升が五升位の||きに達してゐる。 石城郡好間村字上好間金成

最後の運動を試みる が目下二三歳から五六歳位|ものであるため一般の人 行とこの乾そうが けで後は一ヶ月餘りもカン なつて對策を考究中である各町村の各種圏体では主と 龜裂飲料水の不足惡疫の流 中心をなす被害多く 0

この膓炎に一たんかうつた までの小兒間に悪性の流行」はこれを重要視せず附す が最後遠慮會釋なく小兄の **膓炎が猛烈に流行してゐる** 傾向あり平暑では各町村當 滅につとめることゝなつ 局と協力してこれが豫防性

父兄間 に大恐慌を來 少年 0 流み

たしてゐるが平署管内だけ

で同病により死亡した數は

て署長が官し僅か一二ヶ月間で八十の多郎(一八)假名は昨十一月な 平町北白銀町居住杉本龍| 直なに御用 試合は昨十一日午前十時 から ら入山グランドで開催した 十一對五のス ル平對湯本軍の野きう 昨日の野球戦 コアーで

午後七時年より常銀平支店平町十三日會例會は十三日 町十三日會例會は十三日 4年町十三日 會 やに移轉せざる前にこれが

ある筈 氏の庶民金融に就ての講演 樓上開催平商校長吉田利吉 を試みる事となった 實現を計るべく最

96

上水道 語表文

0

菌

れておるので平町水道課で 疫痢等の流行病が盛んに蔓昭和三年度經費收支决算 莚し續々隔離しやに收容さ 町を中心にして膓デブス 悪疫豫防の為 め 件を附議した

氣を發散するので平町水道 過般來より鹽素殺菌の方法|會では十日午前十時 地に投入すると水は幾分臭 は極度に神經をとがらかし 一附議した 郡役所内に於て評議員會 開か神職講習會開催の件 神職評議員會 双葉神 から

愛見の玉の緒絕 の不注意 極めて悪性の膓炎を から

夏まけ位に見る爲め

る病は最初俗に夏まけの如 と當局では語つてゐるが 下りを催し二日間位下り を續け早くて三四日永く て一週間位で四十度內外 師の手當を受けるがよ ら下りと見たら直ちにの熱のまゝに死亡する 醫かが

4 れたが女は今尚行衞不明な 共犯者は何れ 他署の手に取押へら

TIL

ため捜索中

葉 特

信

後の運動客にはならないと

言ふ

泩

課では臭氣があつても何

等後八時頃湯本町字三凾鯨岡|藝妓小半事山本ミッ子(一六)

自轉車店に至り古チューブは昨十一日午後五時牛頃同

棚よりチューブー組並に附所在を晦ましたので抱主は を購入する振りをして陳列町三益へお座敷を出たまゝ

書を配布する事となった

十一時から評議員會を開 穀同業組合では十二日午 同業。 養員6 双葉郡 た處平署員に逮捕されたが 屬品を窃取逃走し 季町に 來十二日 平署に 顧出た

4町田町藝妓屋八本方抱ひ八月十一日 餘罪取調中 三盆ドロ 小牛さん 久本の抱ひ藝妓

受託地大阪は 全國的の詐欺漢 

れ與吾運太郎(四一)は石| 今日三日市に護送さる 共犯者は何れも逮捕 ル平がおしくも敗れた

葉家方に潜伏中を平署に 本町字三凾飲食店二 質の悪い 石城夏蠶

萬圓に達してゐる由である。患く相場は春蠶に比較して 全國各所に於て藝妓の前借一為めに桑の發育が極めて不 謀し一人の女を囮りにしてゐるが今年はカン天續きの されたか同人は外二名と共 は出廻り最盛期と見られて富山縣三日市警察署に引渡 を現はしており十三四日頃 詐欺を働き被害金額も約三|良であり從つて質も極めて の取調べを受けた上十二日石城郡 取捕へられ一應同署 の夏蠶はポッノー姿 相場は五十圓位

生も皮がむけかけて來たせ

いか元氣一倍盛んに忘れて

くる波とたゝかひ泳いでゐ

身体がいたい!

をしてゐた。横田、

**田、水竹先** 〜と泣き顔

り通大町田

舘

午後二時再び海に出る。

てあちこちに晝寢する姿を らだをゴローーところがし

漏

衛七四八話電

ロと芋を洗つた様に黒いか

れるのだ。(午後七時)

後の自由時間にはゴロゴ

見せてゐました。

僕もそんな話を聞くと何ん

あつたせいか人出は少い。

半海に出る。

昨日溺死者で

の自

由時間も去つて九時

何時の間に時の過ぎるのか

体操だけっ

となく恐ろしくなつて來ま

した。けれざもだんくしと

#### 平寫一通 第 五. 信。 信

そして、

臨海學校先生對生 とうみぎ……

八月十日

(晴)

やら朝寝も氣持ちよくなつ|野次園を喜ばせました。 てしまひました。おかげで|そして奮闘されました結果 朝の散步はお流れで今朝も もうすつから

## 疲かれてごう 先生等は時珍プレーを見せ 生がお遊びにお出でになつ たので先生方に組しました 徒の野球戰を行ひました。 」度鈴木、野木、林の諸先

## 料西 理洋 丸昇町 電話四三九番

七對六あー しくも敗れた。 メンバーは (先生) 我々生徒軍はお

川竹田 上水橫 投 捕123 遊 左中右 林 (生徒)

|毋さんの許に久しぶりで歸 宿しやに寝るのも今夜限り 明日の今頃はお父さん、お 佐々木 大鈴 邊田 新田 大 澁荻石 谷 谷野川

と陸に上るのもいたましい

に思はれます。

なつて來たので元氣も出て

人出も多く潮も干砂も暑く

恐ました。明日きりと思ふ

#### 耳 氣 管鼻 食 道喉 科科 專

門

荆妻キクノ儀新盆に相當仕候へ共時

節柄提灯其他の供物一切固く御辭退

病室 電話一七〇番平町南町 完備..... 自炊の便あり 大 和 田醫院

# 大

上お買上げ願ひます此の際特に破格で御願ひ致します故お誘ひの 丸形變り形種々取揃へました

平 M 屋 提 灯店

磐線平町四丁目 花信

葬製美 儀 用 造 造 花

# 元 带 賈

佛具品一切勉强致します

盆位牌賣出し

電話五五〇番

長手 豆茶舞臺 丸菓子器 盆

> 五十五銭より 八十五錢より

員

一特製汁碗 富貴塗九盆 五個入 六十七銭より 六十銭より

何卒御引物品にもお使ひ下さい 其の他種々御贈答品として向く品がごさいます いづれも体裁よく水引掛けて差上げます 四十八錢より

初め一つも泳げなかつた人

も今ではごうやら浮いて泳

ました。

ぐことも出來るやうになり

有聲座の割引券あり

Ħ

九山雜貨店

 $\Diamond$ 

要:

Ø,

利人升屋漆器店 町一丁目

> 本箱ミックェルイスとテーブル の 御用

命 は

# ほん家具店

岐阜提灯を陳列致しました

製造 所 所 平町三丁目 電話五三九番

暑中御同ヒ旁々御報セ致シマス 轉致シマシタカラ御得意樣各位ニ 擴張ノ爲メ驛前マルカ書店跡ニ移 營業致シテ居リマシタガ此度營業 當院ハ從來マデ四軒町自宅ニ於テ 平驛前(マルカ書店跡) 粧

ワ Y ツ

電

話

| 管業所呼五六九番

呈致しますかご遠慮なくお申込下さい

良品蠅取り紙宣傳の為めお望みの方に無代進

屋 HH 居

用下サイトーと諸債券公債類 營業 平町大工町 質公復勸 トスル弊店ヲ精々御利 物債興業 其債債 般他券券取 金兩 井扱商 店

申上候

つたや旅館

Townson of the Party of the Par

白

HJ

御新盆の御供養は……… 盆 御戒名入提灯に限る 

安く 良く 御注文に應じます スガノヤ場がに 電話七 

▽会年も大懸賞附で賣出しました。皆樣奮つが一番よくとれます。 おなじみのブマリ 恐るべき蠅を捕りませう 紙地方卸小賣部ガマ印ハイトリ 命が危い悪疫を媒介する セキリ・デブス へるを取りましょう KH いる取り織 コレラ歯をちらす 電話四四番

町六丁目(橋際) (入院隨意

MJ 通り 電話六五六番

H

話四〇五番

Q.

W.

語三の分